

# 姥堂小学校だより

平成29年度 第17号 平成29年11月17日(金) 発行責任者：遠藤幸栄



<姥堂子ども園のみなさん H29.11.17 >

今日、かわいらしい訪問者がありました。左の写真は、姥堂子ども園の年長さん。10月12日に行ったサツマイモ掘りのお礼にと、子どもたちが書いたメッセージカードと花の苗を届けてくれました。

また、上の写真は、2年生の仲良し二人組。2校時目の休み時間に校長室でかけ算九九を披露してくれました。友達がつまずくと、もう一人が優しくフォロー。算数の学びと、人としての学びが一緒にできているとても素敵な二人です。

## 花いっぱいコンクール優秀賞！！

13日(月)に、市役所で花いっぱいコンクールの表彰式があり、山口市長より、生活委員会の弦弓奈々未さんに表彰状が授与されました。しかも昨年の奨励賞より一つ上の優秀賞。第2位の成績です。

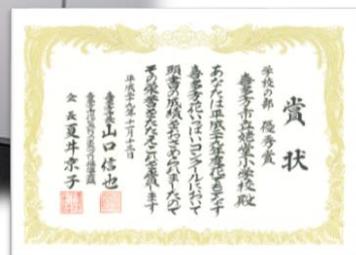
今年の夏は、天候不順が続きましたが、5・6年生をリーダーに、全学年で世話をしてきた努力が報われて良かったです。

15日(水)には、来年の春に見頃を迎えるチューリップやクロッカス、パンジーとビオラを縦割り班で工夫しながら植えました。また、来春が楽しみです。

なお、詳細は、次号の学校だよりに掲載しますので、少しお待ちください。



<山口市長と夏井会長からの授与>



## S.Y君・芽衣先生がんばって！

15日(水)の民報新聞に、S.Y君と兄のS.A君、今春卒業のY.A君が全世界青少年空手道選手権に参加するとの記事が掲載されました(裏面参照)。また、同じ紙面に13日(月)の夜に開催された市町村駅伝喜多方市チームの壮行会の様子も掲載されていました。

そこで6年生と相談、姥堂小学校でも二人の壮行会をしようということになり、急遽5年生の協力を得ながら、下級生にも練習に来てもらって、壮行会を開きました。厳しい練習を重ねて挑む大会、不動の心で全力を出し切ることを願っています。

がんばれS.Y君！負けるな芽衣先生！！



<S.Y君と荒井芽衣先生の壮行会のようす H29.11.15 >

## 勝っておごらず、負けてくさらず

六年 S.Y

僕は試合場の中央に立ち、真っすぐに前を見つめた。失敗しないか、緊張と不安で心臓が張りさけそうだ。「今までのけい古の成果を全部出し切る。」それだけを考え、集中した。僕は迷うことを止めた。審判の右手がゆっくり上がった。大きく深呼吸し、ありったけの声で型の名前をさげんだ。

「平安その二。」

全日本空手選手権大会が始まった。

空手を始めたきっかけは姥堂小学校の体育館にある。姥堂保育所年長組の時、僕は、小学校の体育館で練習する兄の姿を見ていた。その時「僕にだってできる」いつもの負けず嫌いがわき上がってきた。空手のけい古は週三日。大きな大会の前だと週五日となる。腕立てや腹筋、スクワット等の基礎体力作り、それから型や組み手等の基本けい古をする。

二年生の時、当時六年生だった兄と共に、僕は全日本の大会に初めて出場した。まだ小さかったせいも緊張することもなく、いつも通りの型を行って四位に入賞した。兄よりも経験が少ないのに入賞し、大きなトロフィーがもらえたことで僕は一気に有頂天になった。

しかし、次の年からは入賞どころか決勝にも進出できない。三年生からは型も難しくなり、技の細かい部分も採点されるため、勢いだけの僕の型は、あちこち減点されてしまう。こんなはずじゃないとあせればあせるほど、成績はどんどん下がっていった。そして四年生の時には、下から数えた方が早い順位にまで落ち込んだ。兄や同じ道場の仲間は着実に力をつけ、決勝進出を決めている。くやしくて、恥ずかしくて涙がこぼれてきそうだった。

こんな僕を救ってくれたのは、父の言葉だった。「勝っておごらず、負けてくさらず。」試合で勝っても自まんしたり調子に乗ったりしないこと。負けても落ち込んだりあきらめたりせず、少しずつだめなところを直すこと、そんな意味の言葉だ。試合が終わって家に帰る車の中は、父と僕の大事な時間。反省点やよかった点と一緒に父は最後に必ずこの言葉をつけ加える。そんな話を繰り返し聞いているうちに、「負けたままなんていやだ。上手くなって絶対に全日本で入賞してやる。」そんな強い気持ちがわき上がってきた。

こうして迎えた今年四月の全日本大会。ぼくは、四年ぶりに四位に入賞した。四年前に入賞とは、ひと味違う。「負けてくさらず」厳しいけれど熱心に指導して下さる先生の教えを守り、何度も何度も練習してきてよかった。上手にできなくてくやしい思いもたくさんしたが、あきらめずに練習を続けてきてよかった。僕は、充実感でいっぱいだった。

しかし、僕の目標はもっと先にある。それは黒帯を取ること。そして、全日本で優勝し金メダルを母にかけてあげたい。それまで、僕は、くじけない強い心を持って、目標に向かってやり抜く覚悟だ。「勝っておごらず、負けてくさらず」この言葉を胸に。押忍。



< 11月15日の民報新聞より >

S.Y君の大会は25日(土)26日(日)に東京体育館で行われます。また、芽衣先生の市町村駅伝は19日(日)、応援する教職員は、白河市歴史民俗資料館(白河市中田7-1 Tel.0248-27-2310)前T字交差点に7時30分集合の予定です。**※7時20分には、道路が封鎖されます！ご注意を！！**



